

九電グループ全体で 地域・社会の課題解決につながるイノベーションを推進し、 快適な社会づくりを目指します

イノベーションの取組み「KYUDEN i-PROJECT」

九電グループ全体のイノベーションを推進し、新たな事業やサービスを生み出すためのプロジェクト「KYUDEN i-PROJECT」を展開しています。

九電グループが一体となって取り組む「グループ横断イノベーション」や、他企業・ベンチャーキャピタル等と連携した「オープンイノベーション」に取り組んでおり、多数の案件について、実証実験を重ねながら、事業化の検討を行っています。



【プロジェクトから生まれた案件】

【事業化案件（準備中含む）】



オリジナル音声AIを活用したIoTサービス「QuUn(キューン)」



ベトナムに設立した現地法人「Kyuden Innovatech Vietnam」による、水力発電収益改善事業



位置情報を活用した見守りサービス「Qottaby(キューオッタバイ)」



ドローンを活用した動画空撮、映像編集、三次元画像等作成サービス



外国人クラウドワーカーの活用と九州への定住促進サービス

【実証実験中の案件】



スマートフォン制御型宅配ボックスによる再配達問題の解決



センサーを活用したアクティビティ自立支援・健康寿命延伸サポートサービス

この他にも、多数の案件について実証実験に取り組んでいます。

「創造的基地『QBS-Lab』」の開設

2018年12月、グループ会社の九電ビジネスソリューションズ(株)(QBS)では、研究開発や社員交流の拠点として「QBS-Lab(キュービーエスラボ)」を開設。「創造的基地」をコンセプトに、プレゼンテーションに適したサークル型スペースや、集中作業に最適なソロブースなどを設けています。

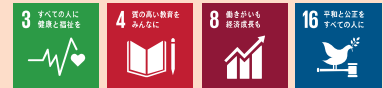
部署やプロジェクトの枠を越えたコミュニケーションを促進することで、クリエイティブな発想やイノベーションを引き起こし、これまでのスタイルの中では成しえなかった新しい価値を社会に提供していきます。



「QBS-Lab」の内観



働きやすい職場づくり
人材育成
コーポレート・ガバナンスの実効性の確保



挑戦し、成長し続けるための人材・組織づくりに取り組みます

働きやすい職場づくりに取り組んでいます

【働き方改革の推進】

従業員が活力を持って仕事に取り組める環境づくりや、抜本的な業務効率化による労働生産性の向上、チャレンジできる組織風土への変革を目的として、働き方改革に取り組んでいます。

（九電働き方改革フェスタ）

2018年5月、自発的な改革意識・風土の醸成や、人材育成などに繋げることを目的に、「九電働き方改革フェスタ」を開催。

経営層によるパネルディスカッションや、各職場の好事例の発表などを行いました。



4色の紙で働き方改革への意見を表明する参加者

【健康経営の推進】

あらゆる事業運営の基盤である従業員の健康保持・増進を目的に健康経営を推進しています。

2019年2月には、従業員の健康づくりのサポート等に取り組んでいることなどが評価され、昨年に続き2年連続で「健康経営優良法人(ホワイト500)」の認定を受けました。



※健康経営優良法人認定制度
経済産業省と日本健康会議が共同で、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度

グループ一体となった人材育成に取り組んでいます

2019年5月、九電グループ全体の視点やつながりを知り、一体感を醸成するとともに、リーダーシップやコミュニケーション力の基礎を学ぶことを目的に、九電グループの新入社員が一堂に会する「集合セッション」を実施しました。

30社の新入社員561名が、会社混成のチームに分かれ、「理想の九電グループ」についてディスカッション。参加者からは、「これからの九電グループをつくっていくという自覚や責任感を再認識できた」といった声が聞かれました。

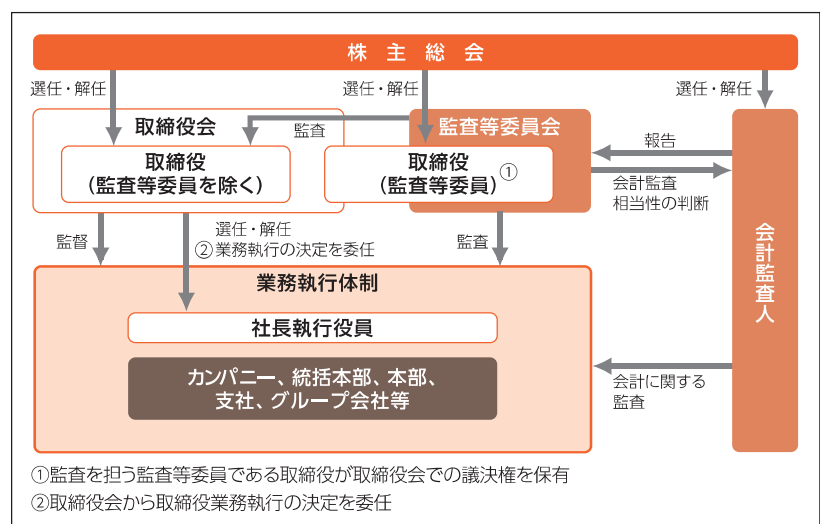


昨年に続き2回目の開催となる「集合セッション」

事業活動の基盤となるコーポレート・ガバナンスの体制を構築・強化しています

事業活動を適切に遂行していくため、コーポレート・ガバナンス体制の構築・強化に取り組んでいます。

2018年6月には、今後の環境変化に対して、より一層柔軟かつ機動的に対応していくために、監査等委員会設置会社へ移行。ガバナンス強化(右図①)と意思決定の迅速化(右図②)の両立を図っています。



コーポレート・ガバナンスの体系図